

# 「軽」最大級の広さを生かし、日本の「遊び」も変える。



## 「日本にベストなあたらしいのりもの」を目指した Honda の軽自動車 N シリーズ。

第一弾モデルの N BOX は、革新プラットフォームによって軽自動車の概念を超える広さを実現し、

ファミリー層を中心とする幅広いお客様にご支持いただいています。

N BOX の開発の中で私たちが描いたもうひとつの夢は、この圧倒的な広さを生かして、

より遊びごころをくすぐるクルマ、もっとワクワクするのりものを創造できないか、ということでした。

## 「趣味の多様化」と言われて久しくなりますが、

近年では、従来のアウトドアレジャーに加えて、レンタル農園や車中泊旅行など、

ライトなレジャースタイルが広がりを見せています。

軽自動車でありながら、趣味の道具が容易に積めて、車内でぐっすり眠ることができれば、遊びの世界は大きく広がる。

きっと、これまで踏み出せなかった趣味にもチャレンジできる。そう考えました。

そして、重い道具もラクに載せられる斜めの床や、大人 2 人が足を伸ばして寝られるフラットなベッドモードを実現。

その結果、趣味や遊びの広がりだけでなく、車いす仕様への応用までをも可能にしたのです。

Honda には、創業当時から受け継がれる考え方があります。

## 「人を幸せにできるなら、持てる技術を惜しみなく使え」

その姿勢を貫き、日常からレジャーまで幅広いニーズに応えるクルマをつくり上げたつもりです。

N BOX の魅力に、あたらしい可能性をプラスした N BOX +(エヌ ボックス プラス)。

私たちの提案で、お客様の毎日が、より自由によりアクティブになることを願ってやみません。



開発責任者

**浅木 泰昭 (あさき やすあき)**  
(株) 本田技術研究所 主任研究員

1981 年、(株) 本田技術研究所入社。

エンジンテストグループに配属され、

翌年、F1 第二期参戦へ向けた立ち上げから携わる。

その後、エンジンテスト PL、インスパイア LPL 代行、  
ニューモデル企画等を経て、

2011 年、N シリーズ共通プラットフォームおよび  
N BOX の LPL を担当。

引き続き、N BOX + の LPL を務める。

趣味はゴルフ、温泉めぐり、釣った魚を自らさばいて  
チームメンバーにふるまうこと。

愛車はアコード、フィット。